

新型コロナウイルスにおける中学入学試験対応について

宝仙学園中学校・高等学校
入試広報部

※1月15日時点での対策となります。状況次第では更に踏み込んだ対策を考えています。

<本校の対策>

- 入試1週間前の1月25日より、生徒はオンライン授業とし、試験会場・運営スタッフの感染リスク対策に切り替えました。
- 試験監督等スタッフは全員マスクを着用して入試運営を行います。
- 入試運営のスタッフは毎日検温・健康観察を行い、試験当日に発熱がある場合は勤務しません。
- 新型コロナウイルスのクラスターが学校内で起きた場合を想定し、本学園の他部門に会場の貸出と人員の要請をしています。

<新型コロナウイルスに感染・濃厚接触者に認定、またはそれに準じる症状>

- 受験日前日17:00まで 本校ホームページ問い合わせフォームに連絡をしてください。（本校から連絡します）
- 試験当日6:50～7:20まで 電話にて連絡（03-3371-7151 入試広報室直通）をしてください。
 - 症状により個別に試験日等設定します。
 - 2月3日または自宅待機期間終了後、再試験を予定しています。
- 試験当日7:20までにご連絡がない場合は個別の対応は行いません。

<当日の試験会場における対策について>

- 試験当日、各家庭で検温をお願いします。37.5℃以上の場合来校はご遠慮ください。
- 集合時間を募集要項上の7:50から7:30に前倒しし、入場時の密を回避します。
- 当日、発熱していない場合でも、ひどい咳症状等がある場合は受付にて相談をしてください。
- 入り口ではサーモグラフィーによる検温をいたします。その際、体温が37.5℃以上ある場合は、本校養護教諭と管理職と相談の上、対応を考えます。
- 会場内では必ずマスクを着用してください。※慢性的な疾患等でマスクを着用できない場合は、事前に申し出てください。
- 試験会場に入った後、他者との接触や会話は極力控えてください。
- 試験会場の換気は休み時間に行います。急激に室温が低下しますので、室温の変化に対応できるように準備をしてください。（ブランケット等ひざ掛けは使用できません）
- 試験中に衣類を着脱する場合は試験監督に申し出てください。
- 会場入り口・試験会場の入り口には消毒液を設置しますので、教室の出入り時に利用してください。
- 試験途中で体調不良等があった場合は、症状の確認をして別室にて試験を続行します。本人の体調によっては、試験を中断することもあります。
- 試験会場は一教室35名⇒25名とし、受験生同士の距離をできる限り広くします。
- 保護者控室は準備をする予定です。（例年飲み物や軽食をご準備していましたが、今年は新型コロナ対策で準備はいたしません）
- 受験生保護者は受験生一人につき1名でお願いします。
- 保護者控室での水分補給は必要最小限としてください。また、その間は他者との会話、交流、接触は特に控えるとともに、とり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
- 試験終了後の待ち合わせ場所（体育館）での混雑をさけるために、時差で試験会場ごと退出をします。
- 午前・午後入試を受験される方で本校で昼食をとられる際は、本校食堂（パーティーションの仕切り）をご案内いたします。
- 試験の休憩時間の飲食については、水分補給やチョコレート等一口で食べられもの等の必要最低限としてください。また、その間は、他者との会話、交流、接触は特に控えるとともに、とり終えた後は、速やかにマスクを着用してください。
- 試験中に出たゴミ（使用済みのティッシュやマスク等）は、必ず各自持ち帰ることができるように袋等ご準備ください。
- プレゼンテーションは試験監督と例年より若干距離を離し、設営をします。
- 試験終了後に教室内はアルコールを使用して消毒を行います。

<その他>

- 受験後に新型コロナウイルスの感染が分かった場合、速やかに本校にご連絡ください。